

農業技術クラブがつくば共同取材

ため池・ダム等の地震時の挙動を再現することができる研究施設（施設減災研究棟）取材

技術移転部移転推進室交流チーム 浜田善幸

2019年3月14日(木)に、農業技術クラブ(農業技術関連のメディアで作られている)が例年行っている、つくば共同取材(平成30年後期)が実施され、農業技術クラブ等から7社7名が農研機構を訪れました。

農村工学研究部門では、まず、施設工学研究領域土構造物ユニットの堀俊和ユニット長が「ため池防災支援システム」の説明を行い、記者の皆さんにシステムの操作体験をしていただきました。

続いて、施設減災研究棟に移動し、施設工学研究領域土構造物ユニットの泉研究員よりため池・ダム等の構造物の地震時の挙動を再現する研究施設の説明を行いました。

今回、ため池防災支援システムの操作体験と実験施設の見学をしていただくことで、多くの質問が飛び交い、興味を持って取材していただくことができました。このような機会を利用し、引き続き、新技術のPRを図っていきたいと思います。

